

水道事業・下水道事業の主な取組み



水需要の減少による料金収入等の減少、施設の経年化による更新費用の増大、熟練職員の大量退職による技術力の低下など、水道事業・下水道事業を取り巻く環境が厳しくなる中、健全経営を維持するため、効率的な事業運営を目指して取り組んできました。

1 水道・下水道事業における主な取組み

平成16年度（上下水道局発足・上下水道事業マスタープラン2010策定）以降の水道・下水道事業における主な取組み

(1) 経費の削減

ア 組織のスリム化

平成16年4月 水道局と下水道部を組織統合し上下水道局へ

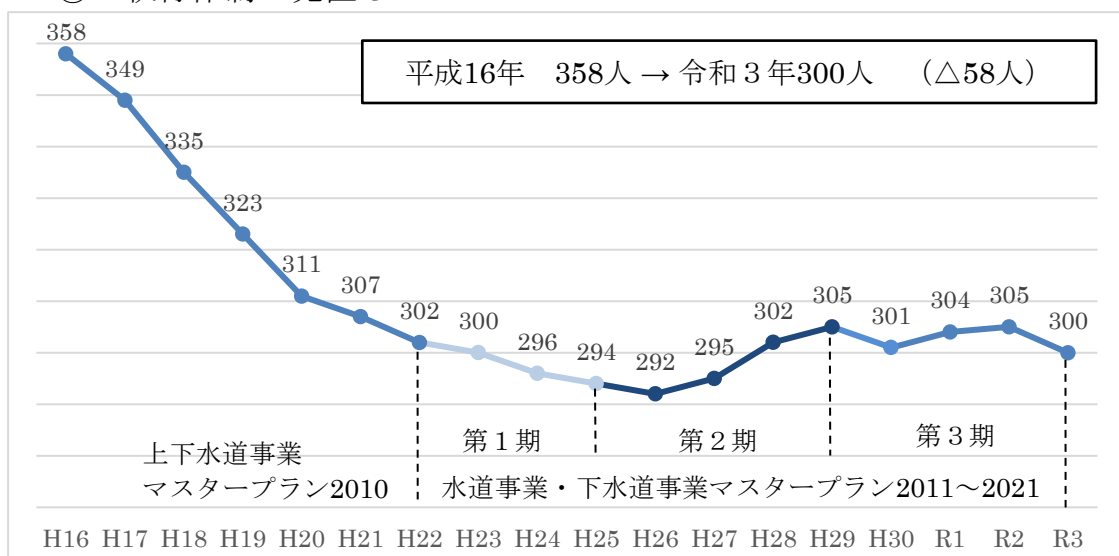
イ 職員数の削減

① 外部委託化

業務の民間委託を推進し、事業の効率化、経費の削減等に努めました。

導入年度	委託等	職員削減数
平成18年度	逸見総合管理センターの水運用運転管理業務委託	9人
平成18年度	有馬浄水場運転管理業務委託	9人
平成19年度	上町・追浜・西浄化センター及び関連するポンプ場の包括的民間委託【性能発注、包括的民間委託】	6人

② 執行体制の見直し



(2) 施設のダウンサイジング

ア 半原水源系統の廃止（平成26年度）

半原水源系統施設の更新費用 A	143億円
半原水源系統施設の撤去費用 B	54億円
効果額 (A - B)	89億円

イ 下水道施設の再構築（平成26年度～令和3年度）

上町浄化センターの更新費用 A	101億円
下水道施設再構築事業の費用 B	68.7億円
効果額 (A - B) ※	32.3億円

※ この他に維持管理費の削減効果 (0.9億円/年)

2 水道事業における主な取組み

平成16年度（上下水道局発足・上下水道事業マスタープラン2010策定）以降

(1) 経費の削減

ア 工事コスト等の縮減

(ア) 工事の計画等を見直し、工事コストを縮減

- ・工事の計画・設計等の見直しに関する施策
- ・工事発注の効率化に関する施策
- ・工事構成要素のコスト縮減に関する施策

期間	上下水道事業 マスター プラン2010	水道事業・下水道事業 マスタープラン（2011～2021）			合計
	H16～H22	第1期 実行計画 H23～H25	第2期 実行計画 H26～H29	第3期 実行計画 H30～R 3	H16～R 2
削減額	13億7,914万円	4億9,183万円	4,424万円	3,553万円	19億5,074万円

(イ) ライフサイクルコストの見直しによる縮減

- ・契約電力と種別の変更、運転パターンの見直しによる消費電力の削減
- ・鋼管管路への電気防食設備の設置による管路の長寿命化

期間	上下水道事業 マスター プラン2010	水道事業・下水道事業 マスタープラン（2011～2021）			合計
	H16～H22	第1期 実行計画 H23～H25	第2期 実行計画 H26～H29	第3期 実行計画 H30～R 3	H16～R 3
削減額	18億8,749万円	12億9,662万円	5,431万円	79万円	32億3,921万円

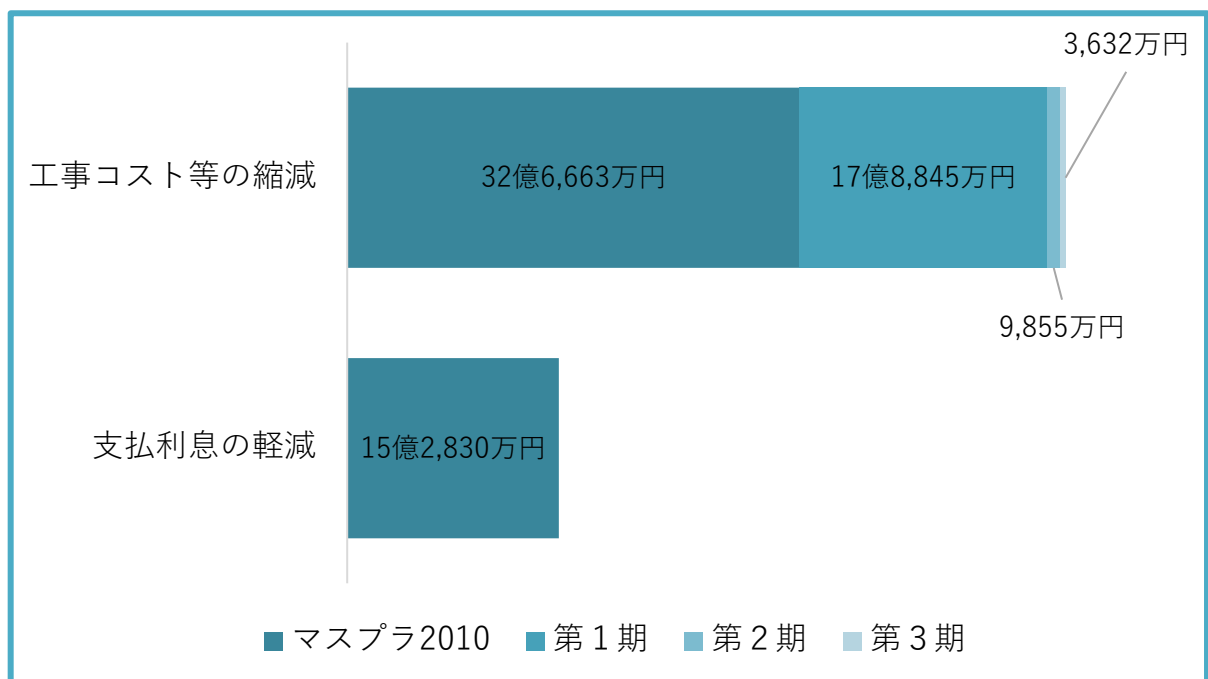
イ 企業債の借入れ抑制

企業債の借入れを償還する企業債の元金の範囲内に抑制し、企業債残高をピーク時の平成5年度残高 539億5,056万円と比較して、354億2,569万円削減

ウ 支払利息の軽減

高金利で借り入れた企業債について、国の制度を活用して、繰上償還や借換えを行い、利息15億2,830万円を軽減

水道事業における主な経費削減の状況〔平成16年度～令和3年度〕



(2) 収入の確保

ア 資産（水道用地）の売払いによる収入の確保

遊休土地等の売払いにより、収入を確保

期間	上下水道事業 マスター プラン2010	水道事業・下水道事業 マスタープラン（2011～2021）			合計
	H16～H22	第1期 実行計画 H23～H25	第2期 実行計画 H26～H29	第3期 実行計画 H30～R3	H16～R3
削減額	7億7,255万円	2億2,654万円	3,477万円	4億4,450万円	14億7,836万円

イ 土地等使用料収入の確保

遊休土地等を有効活用し、収入を確保

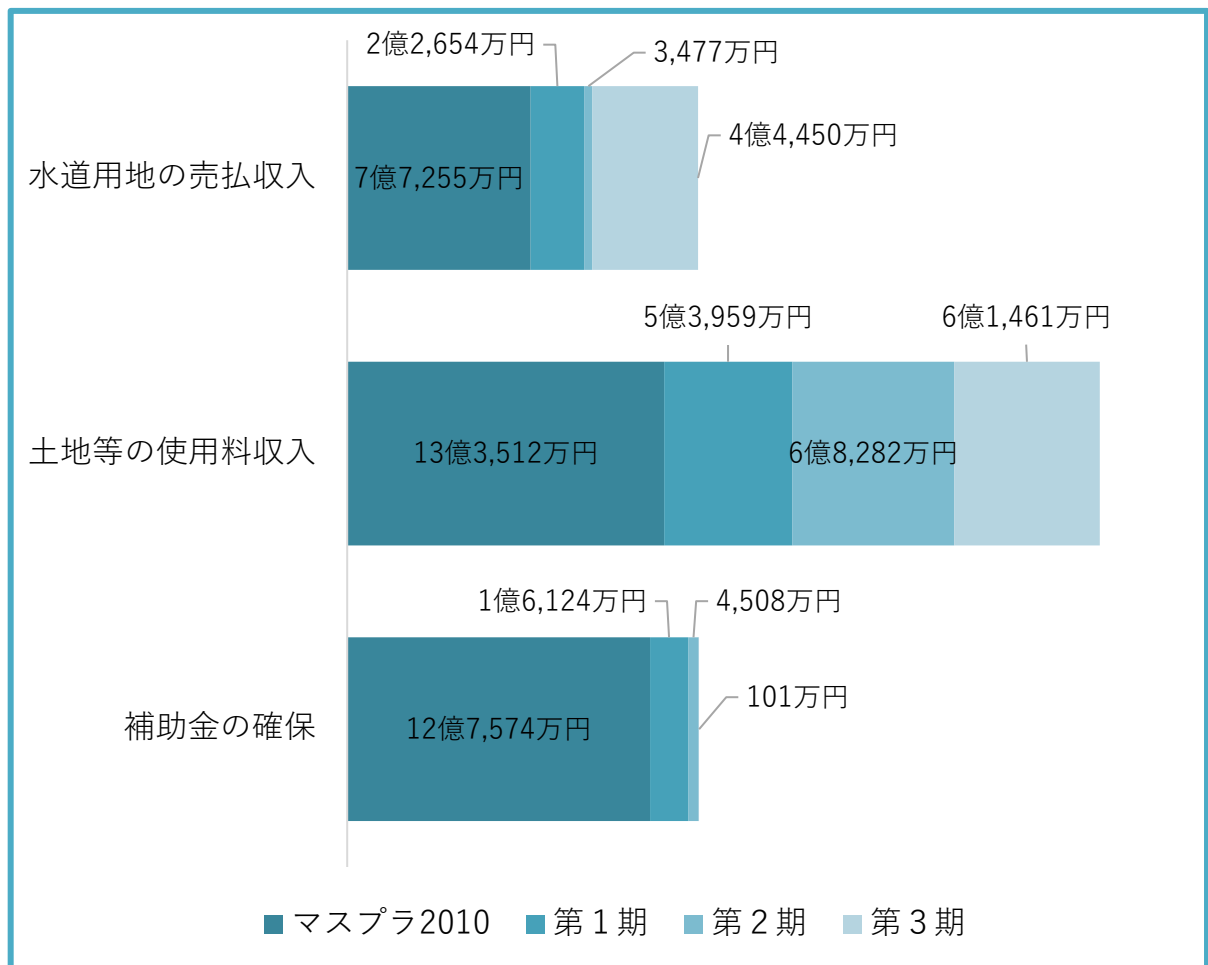
期間	上下水道事業 マスター プラン2010	水道事業・下水道事業 マスタープラン（2011～2021）			合計
	H16～H22	第1期 実行計画 H23～H25	第2期 実行計画 H26～H29	第3期 実行計画 H30～R3	H16～R3
削減額	13億3,512万円	5億3,959万円	6億8,282万円	6億1,461万円	31億7,214万円

ウ 補助金の確保

朝比奈・鷹取ずい道の管路化、浄水場の耐震化等の補助事業において、国庫補助金等を確保

期間	上下水道事業 マスター プラン2010	水道事業・下水道事業 マスタープラン（2011～2021）			合計
	H16～H22	第1期 実行計画 H23～H25	第2期 実行計画 H26～H29	第3期 実行計画 H30～R 3	H16～R 3
削減額	12億7,574万円	1億6,124万円	4,508万円	101万円	14億8,307万円

水道事業における主な収入確保の状況〔平成16年度～令和3年度〕



3 下水道事業における主な取組み

平成16年度（上下水道局発足・上下水道事業マスタープラン2010策定）以降

(1) 経費の削減

ア 工事コスト等の縮減

(ア) 工事の計画等を見直し、工事コストを縮減

- ・工事の計画・設計等を見直しに関する施策
- ・工事発注の効率化に関する施策
- ・工事実施段階での合理化・規制緩和等に関する施策

期間	上下水道事業 マスター プラン2010	水道事業・下水道事業マスタープラン (2011～2021)			合計
	H16～H22	第1期 実行計画 H23～H25	第2期 実行計画 H26～H29	第3期 実行計画 H30～R3	H16～R3
削減額	7億2,136万円	1億5,828万円	0円	0円	8億7,964万円

(イ) ライフサイクルコストの見直しにより縮減

下水道管渠の簡易カメラ調査（健全度1次診断）の実施による長寿命化

期間	上下水道事業 マスター プラン2010	水道事業・下水道事業 マスタープラン (2011～2021)			合計
	H16～H22	第1期 実行計画 H23～H25	第2期 実行計画 H26～H29	第3期 実行計画 H30～R3	H16～R3
削減額	2億2,988万円	4億1,280万円	0円	0円	6億4,268万円

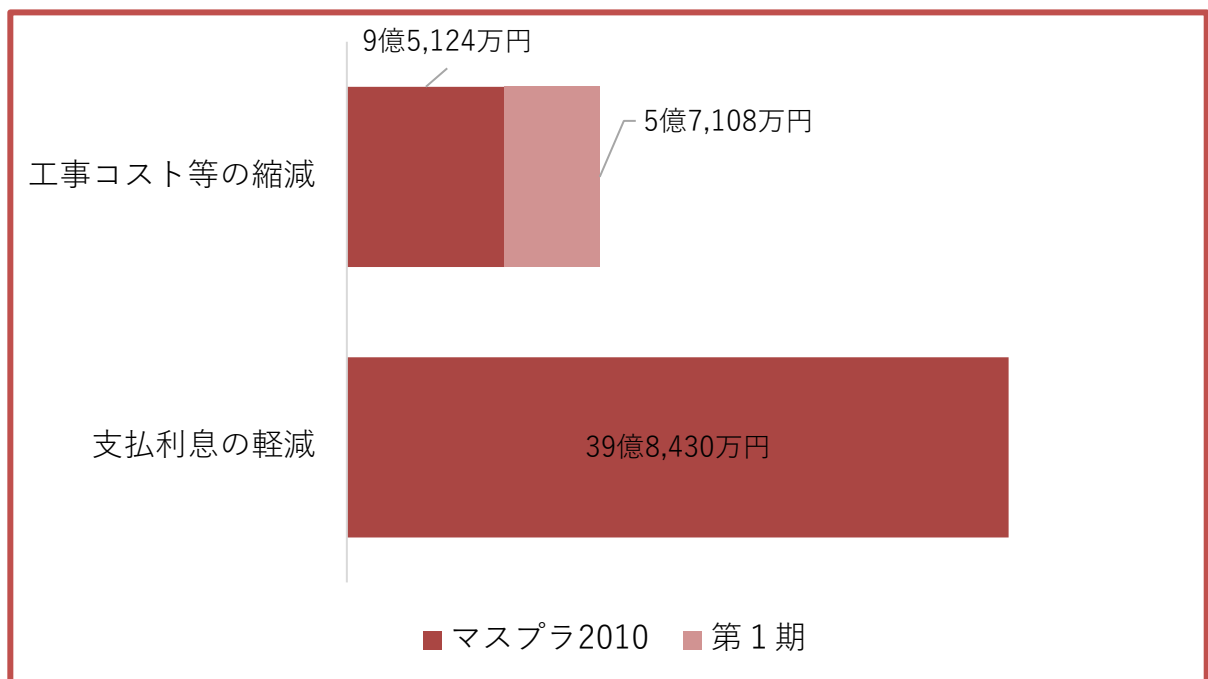
イ 企業債の借入れ抑制

企業債の借入れを、償還する企業債の元金の範囲内に抑制し、企業債残高をピーク時の平成12年度残高 1,240億2,635万円と比較して、503億1,964万円削減

ウ 支払利息の軽減

高金利で借り入れた企業債について、国の制度等を活用して、繰上償還や借換えを行い、利息39億8,430万円を軽減

下水道事業における主な経費削減の状況〔平成16年度～令和2年度〕



(2) 収入の確保

ア 資産（下水道用地）の売払いによる収入の確保

遊休土地等の売払いにより、収入を確保

期間	上下水道事業 マスター プラン2010	水道事業・下水道事業 マスタープラン（2011～2021）			合計
	H16～H22	第1期 実行計画 H23～H25	第2期 実行計画 H26～H29	第3期 実行計画 H30～R3	
削減額	1億4,064万円	5,374万円	1,997万円	1,150万円	2億2,585万円

イ 土地等使用料収入の確保

遊休土地等を有効活用し、収入を確保

期間	上下水道事業 マスター プラン2010	水道事業・下水道事業 マスタープラン（2011～2021）			合計
	H16～H22	第1期 実行計画 H23～H25	第2期 実行計画 H26～H29	第3期 実行計画 H30～R3	
削減額	2億3,320万円	1億743万円	1億4,751万円	1億6,734万円	6億5,548万円

下水道事業における主な収入確保の状況〔平成16年度～令和2年度〕

